



喜界中だより

校訓 志 創 錬
2月号

(住所)

〒891-6202 喜界町湾1775番地 TEL 65-0026 FAX 65-0058

「これからがこれまでを決める」

藤野 義久

「これからがこれまでを決める」

始業式で紹介した東本願寺の僧侶・藤代聡磨（ふじしろ としまろ）氏の言葉です。

通常は「これまでがこれからを決める」と考えます。実際、「これまで」と無関係な「今」も「これから」もありえませんし、これまでのことは決して変えることも消すこともできません。「これまでがそうだったから、今こうなのだ」とはよく言われることですが、ここでは、「これまで」と「これから」を逆にして考えてみましょう。

「これからがこれまでを決める」に少し言葉をつけ足すと、「これから（の生き方）がこれまで（の意味を）決める」となります。例えば、よそ見をしていて何かにぶつかったとします。「なんでこんなところにあるのだろう」「こんな所になれば痛い思いをせずにはすんだのに」という思いはよく分かります。しかし、あの時ぶつかったから気をつけるようになった、歩いたり自転車に乗ったりする時によそ見をしなくなった、大きなけがをせずにはすむようになったということもあるはずです。「これから」こうしようということで、失敗も踏み台としてステップアップする生き方があるということです。消すことも変えることもできない「これまで」は、「これから」の生き方しだいでその意味が大きく変わってくるのです。

これからが大事、これからどうするかで、これまでの人生の意味が変わってきます。成功も失敗もあるのが人生です。むしろ失敗や後悔の方が多いのが人生だと思います。変えられない過去には意味があったのだと思える人生は深みがあると感じませんか。

2023年（令和5年）が始まりました。「これから」を大切にしていきましょう。きっと皆さんの可能性が大きく開けていくはずで。

令和5年度入学予定者 入学説明会

次年度、本校への入学が予定されている現6年生への説明会が1月27日に本校体育館にて行われました。参加者は63名で児童のみなさんは緊張感を保ちしっかり説明を聞いていました。

学校長のあいさつのあとに、生徒会役員によるパワーポイントを使っての学校説明を行いました。授業については教科担任制の説明、学校行事については体育大会、文化祭、ロードレース等の説明を生徒の視点で行いました。特に部活動についての説明の時は関心が高いのか、多くの顔が上がっていたように感じました。

説明会の後半では授業参観を行いました。校内を巡回し、実際の授業の様子を見ることで中学校の雰囲気を感じてもらいました。



鹿児島学習定着度調査行われる

1月17、18日の2日間において、鹿児島学習定着度調査が行われました。趣旨は「基礎的・基本的な知識及び技能」や「思考力、判断力、表現力等に関する学力の状況」を把握することです。

本調査は1、2年生を対象として「国語、社会、数学、理科、英語」の5教科で行われました。今後は全県的な傾向との比較や分析を行い、本校の課題を明確にしていきます。そして、学習活動の工夫や改善に役立て生徒の学力向上を図れるように活用していきたいと思っております。本校の通過率は表の通りです。（数値は速報値です）

	1年生			2年生		
	知識・技能	思考・判断・表現	全体通過率	知識・技能	思考・判断・表現	全体通過率
国語	81.1	60.2	69.8	60.0	72.7	67.5
社会	64.4	77.5	68.8	51.0	48.5	50.1
数学	75.2	50.0	65.9	76.9	52.6	67.2
理科	58.5	41.1	52.0	50.7	29.4	43.3
英語	72.5	71.4	72.1	61.3	46.6	55.6

工夫や改善に役立て生徒の学力向上を図れるように活用していきたいと思っております。本校の通過率は表の通りです。（数値は速報値です）

12月10日 校内ロードレース大会 <濱川 輝心さん大会新> ～有森裕子さんの『自分で自分を褒めたい』を思い出す～

ロードレース大会のたびに思い出す。「自分で自分を褒めたいと思います」。流行語にもなった名言とともに多くの人の記憶に残るのが、1996年アトランタ五輪女子マラソンで有森裕子選手が手にした銅メダル。バルセロナ大会の銀に続く2大会連続のメダル獲得は、日本の陸上女子で今なお並ぶ者がいない快挙だ。そのレース後に発せられた言葉です。

バルセロナ後は両足の手術などで走れない日々が続きました。3年ぶりのフルマラソンとなった95年北海道マラソン優勝で代表入りを果たし、五輪本番では中盤で飛び出した伏兵ファツマ・ロバ（エチオピア）が独走。後を追いつき30km付近でスパートした有森はワレンチナ・エゴロワ（ロシア）に抜かれるも、ゴール直前まで続いたカトリン・ドーレ（ドイツ）の追い上げを振り切った。

昨年12月10日土曜日、第11回校内ロードレース大会が行われました。心配された天気も回復し、開会式の頃には陽が差し、おまけに虹まで出て、大会を歓迎しているようでした。

これまでの授業では、20分間走や本番同様男子3000m、女子2300mを走り、雨の日は体育館で20mシャトルランに取り組み本番に備えました。また、生徒の文の道には自主練習を行った様子も書かれていたようです。

男子のスタート時には「一生懸命走らない奴はダサイぞ！」と、全員を鼓舞する言葉も聞かれました。その通り、一人ひとり自己の目標に向けて必死に走る姿に感動しました。みなさんよく頑張りました。結果は以下の通りです。

令和4年度 学年男女別TOP5

1年生女子(2.3km)		2年生女子(2.3km)		3年生女子(2.3km)	
1	濱川 輝心 08:46	1	横山 美星 09:35	1	梅田 ゆめか 09:26
2	大喜 奏音 10:25	2	山倉 かな 10:19	2	富田 みやび 10:01
3	梅田 りこ 12:29	3	尾崎 葵 11:25	3	都 瞭菜 11:09
4	脇田 茉里 12:32	4	中督 結凜 11:40	4	小山 光 11:41
5	岩元 小幸 12:49	5	中山 透音 11:46	5	辻崎 歩 11:52

1年生男子(3.0km)		2年生男子(3.0km)		3年生男子(3.0km)	
1	繁山 奏太 11:09	1	向井 優賀 10:38	1	孝志 瑛太 09:56
2	柳 裕也 11:29	2	市来崎 剛士 11:03	2	孝志 煌太 10:02
3	若松 暖 12:08	3	勝岡 恵大 11:07	3	永井 太陽 10:21
4	佐久田 琉夏 12:15	4	原田 涼我 11:31	4	池田 大晟 10:31
5	杉俣 克磨 13:02	5	豊原 地平 11:51	5	佐藤 匠真 10:58

学級対抗ロードレース大会 結果

男子3000m・女子2300m

総合順位	学級	学級総合 男子平均+女子平均	男子平均	順位	女子平均	順位
1位	3年1組	27:08	14:55	3	12:13	1
2位	3年2組	27:45	13:31	1	14:14	5
3位	2年2組	27:48	14:08	2	13:40	3
4位	1年2組	28:03	15:03	4	13:00	2
5位	2年1組	29:25	15:25	5	14:00	4
6位	1年1組	31:20	16:59	6	14:22	6

県地区対抗女子駅伝出場

1月29日(日)に行われた県地区対抗女子駅伝に1年濱川輝心さんが大島地区代表選手として、中学生区間の3区に出走しました。喜界島から12年ぶりの出走ということもあり、レース中の紹介やMBCテレビの「どんかご」にも扱われ、メディアに注目されました。

まだ1年生。生徒のみなさんも同じ中学生として自分の目指す目標に向け、こつこつ取り組んでいきましょう。

2月の行事予定

- 2月 2日(木) 第4回PTA代議員会・専門部会
- 3日(金) 喜界高校中高一貫入学者選抜
- 4日(土) 統一模試(中3:役場)
- 8日(水) 3年授業参観・学年学級PTA
部活動休養日
- 10日(金) テスト前部活動停止(～16日)
- 11日(土) 建国記念の日
- 15日(水) 学年末テスト～17日(金)
- 18日(土) 青少年育成の日
- 19日(日) 家庭の日、ふるさと美化作業
第3回英語検定(二次)
- 22日(水) 部活動休養日
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 1・2年授業参観・学年学級PTA
- 25日(土) やる気塾(閉校式)
- 26日(日) 第2回奉仕作業(7:30～9:00)

3月の行事予定

- 3月 1日(水) 部活動休養日
- 2日(木) 3年学力到達度テスト(課高～3日)
公立高校一般入学者選抜～3日
- 7日(火) クラスマッチ
- 10日(金) 卒業式予行
- 13日(月) 卒業式準備、部活動休養日
- 14日(火) 第11回卒業式、部活動休養日
- 15日(水) 公立高校入学者選抜合格発表
喜界高校合格者集合
- 18日(土) 青少年育成の日
- 19日(日) 家庭の日、ふるさと美化活動
- 21日(火) 春分の日
- 22日(水) 部活動休養日
- 24日(金) 修了式、辞任式
- 27日(月) 春季休業～4/5

